

本年4月1日より  
難病生きがいサポートセンターに  
**「小児慢性特定疾病児童等自立支援員」**  
が設置されました。

**まずは、いろいろお聞かせください！**

医療の進歩は目覚ましく、社会に送り出す時のための「体調を管理する力」や「社会性・自立心」をいかに育んだらいいのかを小さい時から考えておかないと…。慢性疾病だからということに縛られすぎず、自信を持って生きて行ってほしいのだが…。では、どうしたらいいの？ そんな声が多く聞かれるようになってきました。

まずは、先にこうしたテーマに向き合っている患者会の取り組みを紹介しましょう。その活動の意義を大いに再認識しています。大きなヒントがありますよ。

(安藤)